

令和5年度 第12回教育委員会定例会

日時、場所及び出席者

日時及び場所	出席者	
令和6年3月11日（金） 午後3時00分 ↓ 午後4時40分 第2研修室	教育長 坂元 裕人 教育委員 田原 正人 教育委員 葛迫 幸平 教育委員 田之上 厚美 教育委員 福里 由加	教育総務課長 堀留 豊 学校教育課長 川崎 史明 社会教育課長 大山 昭 国体推進課長 米田 昭嗣

会議要旨

- 1 開会
定刻、定足数に達しており、令和5年度第12回教育委員会定例会を開会した。

- 2 令和5年度第11回定例会会議録の承認について承認

- 3 議事
 - 議案第1号 垂水市学校給食費補助金及び負担金支給要綱の一部を改正する要綱について

 - 議案第2号 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に係る保護者負担に関する規則について

 - 議案第3号 令和6・7年度の垂水市学校医及び学校歯科医の委嘱について

- 4 その他

- 5 委員並びに教育長及び課長報告

6 閉 会

議 決 事 項

件 名	提案理由	審議の状況	採決の次第
<p>議案第1号 垂水市学校給食費補助金及び負担金支給要綱の一部を改正する要綱について</p> <p>議案第2号 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に係る保護者負担に関する規則について</p> <p>議案第3号 令和6・7年度の垂水市学校医及び学校歯科医の委嘱について</p>	<p>同要綱について監査からの指摘により文言修正を行ったものである。</p> <p>独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、災害共済給付契約に係る共済掛金の額のうち保護者負担額を定める必要があるため規則を制定するものである。</p> <p>令和6・7年度の垂水市学校医及び学校歯科医を委嘱するものである。</p>		

議 事 内 容 等

<p>3 議 事</p> <p>教育総務課長</p>	<p>議案第1号 垂水市学校給食費補助金及び負担金支給要綱の一部を改正する要綱について</p> <p>同要綱の一部改正について、その改正の理由と内容について説明。</p> <p>議案第2号 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に係る保護者負担に関する規則について</p>
----------------------------	---

学校教育課長	同規則の制定について、その制定の理由と内容について説明。
	議案第3号 令和6・7年度の垂水市学校医及び学校歯科医の委嘱について
学校教育課長	令和6・7年度の垂水市学校医及び学校歯科医の委嘱について、その内容を説明。
4 その他	
	令和5年度卒業式及び令和6年度入学式出席計画表について
教育総務課長	本件について、計画表を配布し、出席依頼を行った。
福里委員	令和6年度卒業式と令和7年度入学式については、保護者として出席する予定であるのでご検討ください。
教育総務課長	調整いたします。
	令和6年度垂水市予算について
教育総務課長	令和6年度施政方針基礎資料（別に配布）をもとに、市政運営の基本理念をはじめ、予算規模、教育委員会の主な事業等について説明を行った。
	中学校部活動の地域移行について
学校教育課長	今年度から試行的に取り組んでいる中学校部活動の地域移行について、現在の進捗状況等について説明を行った。
	第3次垂水市子ども読書活動推進計画について
社会教育課長	第3次垂水市子ども読書活動推進計画に係るパブリックコメントの実施結果、並びに計画決定について報告を行った。
	かごしま国体終了後の対応等について
国体推進課長	かごしま国体に天皇皇后両陛下が行幸啓で来垂されたことから、体育館の正面玄関に記念版の設置を計画しているとの報告を行った。

5 委員並び
に教育長及
び課長報告

委員並びに教育長及び課長報告に入る。

田原委員

垂水高校の卒業式に参加しましたので、その報告と感想です。卒業生は普通科6名、生活デザイン科が11名、計17名の小規模な卒業式でしたが、在校生や保護者席、卒業生の座席をゆったりととってあったので、そんなに寂しさは感じなかったです。学校長の式辞やPTA会長の祝辞、それから送辞、答辞などの各挨拶の中から感銘を受けたことは、人数が少ないだけに先生と生徒の交わりっていうか、それがとても濃密で、上級生と下級生の関係も1つの学級のような雰囲気を感じられました。答辞の中で出てきた全国大会出場の研究発表の経験は、生徒たちに大きな自信となって、誇りを持っているということがよくわかりました。その時発表した人が答辞を読んでおりましたが、非常に良い表情でした。

3月3日の南日本新聞の記事に「小中の学力テストに端末」という記事が載っていました。紙に代わって端末でテストを行うものでCBTというそうですが、文科省は2025年度の全国学力状況調査の中学理科をCBTで行うと。県も今年度から先駆けて学習定着度調査への導入を目指しているといえます。県内数校では学校の定期テストでいくつかの教科で実施されているということでした。動画など多様な出題の工夫ができ、コンピューターによる自動採点ですのでミスがなく、そして非常に瞬時に採点もできますので、作業時間が大幅に短縮でき答案の再配布もしなくていいわけです。また、集計やグラフ化も容易にできて、生徒の間違いの傾向も一目でわかりました。生徒は個別に間違った問題の解説を詳しく見ることができるといいことづくめですが、問題を解く前に生徒、児童生徒一人一人のタブレットの活用能力というのがみんな一定の水準までいっているのか、みんな一定なのか、問題ないのかが気になりました。それから間違った問題の解説を真剣に確認してわかろうとする一人一人の学習意欲というか、それが肝心なのかなと思ったところでした。

葛迫委員

3月に入るとお別れの季節というのか解散式や学校の卒業式などいろいろなところで催されていきますが、その中で垂水高校の卒業式がありましたので参加しました。卒業式の朝に校門の前に張り出されていたのが、国立滋賀大学教育学部に合格した生徒の横断幕がありました。普通科6名の卒業生の中で国立の大学に入ることができたということは本当にうれしかったところですよ。もう少し国立大学に合格することができると、もっともって垂水市も元気が出ると思ったところでした。今後はそういうことを期待したいです。そして、9日の土曜日、市民館の第1研修室で垂水のおもてなし少女少年隊の解団式が行われると社会教育課長から聞いておりましたので、少しのぞいてみるとその生徒の姿が見えました。その生徒も垂水おもてなし少女少年隊の団員としても活動していたんだと思うと、これか

らの小学生や中学生にとっても、いい模範になったんじゃないのかなと思うことでした。また来年も結団式があると思いますので、ぜひこういう子がこれから育てていってもらえたらありがたいなと思います。

次は岩波書店が発行する月刊誌の小冊子図書2月号に新開公子さんの「東京美術学校物語」が掲載されています。その中で和田英作校長時代とその周辺という項目の中でこういうふうに書かれていました。「和田は明治30年に卒業制作《渡島の夕暮れ》を費用全額学校負担で描き、同年7月に卒業した。当然作品は本校生産品として文庫の収蔵品となった。私が芸術資料館に入った昭和41年、教科書にも載るこの作品は全国からの貸し出し依頼のナンバーワンだった。倉庫から運び出してくたびに、こんな醤油で煮しめたような絵のどこがいいのかと反感を持った。全体に漂う儒教的家族主義のにおいが嫌だった。しかし今考えてみると、この絵が制作された時期はまだ岡倉校長の時代である。黒田の作品《智・感・情》《昔語り》、和田の《渡島の夕暮れ》は岡倉の理念的絵画要請に配慮した作として再考の余地があろう」と記しています。このことについて、私思ったんですが、和田英作の《渡島の夕暮れ》がこんなにも悲惨な言われ方に少し残念に思いますが、考えてみるとそうかなあと私も思う節もありました。儒教的といえばそんな感じはします。思いやりであったり、人を愛するとかそういうような作品ですが、ただ、醤油で煮しめたような絵と言われるとそうじゃないよと言いたくもあります。この作品を模写してみると、色の使い方や色の出し方に明治という時代にまだ西洋画がどういうものか掴めない時期だったと思うんです。この時期に、混色のやり方が和田は素晴らしいなと思っています。日本画というあまり混色しない使い方に相反する洋画のくせをいち早く和田英作は持ち合わせていると私は思っているのですが、来年度は和田英作・和田香苗絵画コンクール10回記念展、和田英作・香苗氏の偉業を全国に知らしめたいものです。

田之上委員

県下一周駅伝の垂水通過では、上位での通過となりとてもうれしいことでした。私は幹部派出所の前にいたんですが、ちょうど直前から雨が降り出した中でしたが、頑張る人たちに本当に大きな声援を送られていました。垂水小学校の子供たちも大声援で、たすきを次へ送ったところでした。最後の選手が通るまで皆さんずっと応援をされていました。

次は、2月26日、たるみず寄席を聞きに行きました。始めから終わりまで笑いの絶えない楽しいひと時でした。テレビで見るものとはまた別で本物を生で聞くよさを実感することでした。おもてなし隊の皆様の「席がわかりますか」とか、「案内します」など気持ちのよい対応もとてもすばらしかったです。

3点目は3月9日、垂水児童クラブのお話ですが、垂水児童クラブでは、農業委員会様のご厚意でとうもろこしの種まき体験活動をさせていただきました。30名の来所児童が参加し、上野台地の現地で説明を伺ってからみんなで種まきをしました。「とうもろこしの種って赤いんだ」と驚きの声が上がったり、土の中に虫がいたと大騒ぎをしたりとにぎやかな時間となりました。種を入れて土をかけるだけに準備していただいております。元気な子供たちはあっという間に畑一面に種まきをやり終えてしまいました。そ

のあとは財宝様のマンゴーのハウスを見学させていただきました。一面に花が咲いている中でマンゴー栽培についての話を伺いました。子供たちはバスに乗って遠足気分で行きつけ、初めての種まきなど充実した体験をさせていただき、お昼は子供食堂さん提供の大盛りのカレーライスをいただきました。現地に行ったり、体験したり、実際に見たりすることの大切さ、またみんなで一緒にできることの大切さを、私も改めて感じることでした。それから、子供たちを見てみますと、1年前と比べて、みんないつの間にか成長したなあと感じるようになりました。学年末を迎えますので、学習のまとめなどしっかりとやっていただき、元気に次の学年に進んでいって欲しいなと思っています。終わります。

福里委員

私の娘がおもてなし隊に活動で垂水の寄席に参加しました。そのあとの寄席も娘がどうしても行きたいといい、父親も半ば強制的に行くことになったんですが、2人とも目を輝かせて帰ってきて、「楽しかった」とすごく喜んでいました。また、お友達も一緒に見たんですけど、「何でこなかったの」とお母さんに言うぐらい楽しかったと言っていたそうです。だからすごくいい、めったにない生の寄席を見る良い機会を与えていただいていたうれしく思いました。

今年度はもうすぐ終わろうとしています。今年度できなかったことを来年度はできるように親子で頑張っていきたいと思います。息子もいよいよ受験生です。何を考えているのかわからない感じで、本当に大丈夫なのかと思っています。

同日に小学校と中学校のPTAがありました。今年はちょっとかぶることが多いでしたが、小学校は父親が行って、中学校は私が参加しました。小学校は授業参加の後のPTAだったんですが人数が少ないでした。中学校は30名程度でした。受験のことなどいろいろ説明がありました。中2はちょっと荒れてると世間で噂になっているんですが、それに対しての説明はあまりなく、「何もなかったね」と保護者の方は言っていました。息子いわく、「荒れてる子はいるんだけど、その子たちが授業を乱すことはない」ということでした。いろいろな話を聞きますが、そういう不確かな話が広まらなければいいなと思っているところです。

教育長

年度末の大変慌ただしい時期を迎えました。今、議会の開会中でございます。一般質問は35本ありました。学校教育課21本、教育総務課8本、社会教育課4本、国体推進課2本。すべて適切に課長さん方が対応してくれました。18日が最終本会議ですので、すべての議案が承認されればと思っていますところでございます。

今後の日程ですが、3月25日、小・中学校の修了式となります。その前に高校受験の合格発表は明後日です。ぜひ合格して欲しいと思っています。先ほど資料でお配りしましたが、垂水高校のいいニュースがありましたけれども、第1回全国高校冷凍めん料理コンテストで最優秀賞を受賞しました。生活デザイン科の3名の生徒さんが出品して、全国一を取ったということで、今日早速、教育総務課長に試食に行ってもらいました。すごく健

康的な味で美味しかったという評価とのことでした。このように垂水高校は非常に頑張っています。本当にいろんなところで垂水高校ここにありという感じで活動されています。このことが創立100周年記念にぜひ繋がってほしいと思っていますところがございます。それから、今年の垂水高校の受験者ですが、普通科が10人、生活デザイン科が18人、合計28人、全員合格を願っているところです。

落語の件もありがとうございました。440人の来場があったようでございます。小学生のわらっている姿を見るとうれしかったです。あの落語家の所作はいいですね。そばを食するところ、あれはいいですね。本当に子供たちはああいうのに敏感に反応します。それから言葉の面白さもよかったです。

垂水カップフェンシング競技大会ですが、国体推進課最後の競技大会ということで、2月24日個人戦、3月23日団体戦、国体推進課と社会教育課を中心に、学校教育課と教育総務課もお手伝いいただいて無事終了しました。選手の皆さん方からは、満足だったような印象受けました。遠くは東京から、団体戦は鳥取からとかなり認知度も高まっているなと思うことでした。来年度はこの事業は社会教育課の方に移管する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も教育委員の皆様方には大変お世話になりました。教育は年々厳しく、また難しい時代になってきたような気がします。本市においても、様々な重たい教育課題が顕在化してきております。だからこそ、教育委員会のチームプレー、組織力で対応して参りたいと思います。新しい年度もどうぞよろしくお願いいたします。

教育総務課長
学校教育課長
社会教育課長
国体推進課長

2月10日から3月11日までの主な行事等について各課長が報告。
併せて、3月12日から4月11日までの行事予定についてお知らせした。

6 閉 会